

弥富公民館

弥富地区の概要

弥富地区は、佐倉市のほぼ中央を流れる鹿島川の上流とその２本の支流に沿って田畑が作られ、その周囲に形成された集落群であり、佐倉市の南部に位置し、千葉市・八街市・四街道市と接している穏やかな田園地帯である。

地区の中心産業である農業は、時代の変化とともに、耕作面積、農業戸数・農業者人口とも減少が続けている。また、弥富地区のほぼ全域は市街化調整区域であり、就業形態が変化しても、人口増加が見込み難い現状にある。

このような中ではあるが、企業の研究所が設置され、弥富地区と千葉市にまたがる地域にちばリサーチパークをはじめ研究施設等の大規模開発が行われているなど、新しい時代に向かった流れは徐々に広まりつつある。

弥富地区のデータ

【令和７年３月末現在】

- 弥富地区：面 積 約 13.69km²（佐倉市：面 積 103.69km²）
- 弥富地区：住基人口 1,409人（佐倉市：住基人口 168,914人）
- 弥富地区：人口密度 102人/km²（佐倉市：人口密度 1,629人/km²）

1. 公民館運営計画

運営方針

地域の魅力、歴史、伝承文化等の特性を生かしながら、地域課題や住民のニーズに即した学習機会を提供し、元気の出るまちづくりにつながる生涯学習を実施するとともに、心豊かで活力に満ちた人づくりと、地域づくりの推進に努める。

努力目標

- 施設の定期点検や日常点検により不具合箇所を把握し、計画的な修繕等を行うことで、公民館利用者の安全・快適に資する。
- 地域団体や保護者会とも協力しながら、地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館とする。
- 地域団体と協力し、相互の活動の活発化を図るとともに、地域の課題に対する自主的な学習への支援を行う。
- 公民館事業のサービス向上、施設の有効活用のための検討を引き続き行う。

事業内容

1. 学級講座

楽しく、共に学び合う場を作り、みんながふれあい、みんなで考え、みんなで何ができるのか考える場にする。

2. 広報・団体育成事業

公民館事業のお知らせや地域の学習の提供をする中で、地域住民に公民館への関心を持ってもらうと共に、利用団体、関係団体との交流、育成を図る。

3. 施設の提供

- 開館時間 ①月・日曜日、祝日 午前9時～午後5時
 ②火～土曜日 午前9時～午後9時
 ※夜間の利用申込が無い場合は、午後5時で閉館

- 休 館 日 第2・第4月曜日及び年末年始（12月28日～1月4日）

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用件数 (件)	290	481	586	641	757
利用人数 (人)	3,586	3,849	5,138	6,093	8,152
開館日数 (日)	230	333	333	334	333

令和6年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
大会議室	3,660	884	24.2%
中会議室	3,660	896	24.5%
調理実習室	3,660	252	6.9%
和室	3,660	365	10.0%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	くらしの講座 「みそづくり」	市内の小学生と保護者 6組	10/5 5組11人 10/6 5組11人	弥富地区等の農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深めた。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 38回	剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学んだ。
	なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 15～20人	7/30 12人 8/22 8人 1/11 3人 1/19 8人	自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育んだ。 7/30 勾玉づくりに挑戦！ 8/22 夏のやとみ料理教室 1/11 おもちで成木をつくろう 1/19 冬のやとみ料理教室
	星空観察会	市内の小学生と保護者 10組	9/7 8組19人	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで、天体・科学への興味を育んだ。
成人教育	ちばアカデミア講座@弥富公民館	市内の成人 30人	6/15 20人 8/24 7人	さわやかちば県民プラザ主催の「ちばアカデミア講座」の会場とインターネット回線で結んで、弥富公民館をサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行った。
	佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座 脳を活性化！大人の塗り絵講座」	市内の成人 30人	6/29 25人 7/13 17人	明治安田生命保険相互会社との包括連携協定に基づき、健康増進・介護・認知症等のくらしに身近なテーマで講座を行った。
	くらしの講座 「布ぞうりづくり」	市内の成人 5人	2/20 4人 2/27 4人	趣味、娯楽を通じてコミュニティ活動の推進及び地域人材の活用・育成を図った。
	くらしの講座 「太巻き寿司づくり」	市内の成人 10人	12/17 9人	千葉県の郷土料理である「まつりずし」の技法を次代に伝えるとともに、世代間交流及び地域人材の活用・育成を図った。
	佐倉学入門講座 歴史講座 「弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編」	市内の成人 30人	3/9 26人	概ね鎌倉時代から江戸時代までを対象とした弥富地区の歴史を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深めた。
	佐倉学入門講座 「弥富自然散策観察会」	市内の成人 10人	10/10 6人 3/18 11人	散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深めた。
	佐倉学体験講座 「クラフトバンドで 塩古ざるづくり」	市内の成人 5人	1/24 5人	弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図った。
団体育成	地域団体支援	弥富地区内3団体ほか	通年	ふるさと弥富を愛する会、弥富地区社会福祉協議会、弥富地区青少年健全育成住民会議等の活動に対する協力、支援を行った。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
団体育成	グラウンドゴルフ大会	弥富地区の住民 40人	6/22 41人 11/23 49人	地域団体に協力し、児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と世代間交流を図った。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	11/10 79人	地域団体に協力し、地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行った。
広報活動	公民館だより	弥富地区全世帯	発行月 6・10・1月 約700部/回	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行った。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	図書の貸出返却を行った。 貸出件数4件

1. 家庭教育事業

くらしの講座「みそづくり」

①開設趣旨 弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。

②募集対象 市内の小学生と保護者 6組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月 5日（土） 9：00～ 14：00	弥富公民館内にある農産加工実習室でみそをつくる。	佐倉市食生活改善推進員 錦織 好子
2	10月 6日（日） 9：00～ 14：00		

④講座を終えて

毎年、農産加工実習室を利用して作業されている「みそづくり」を、市内在住の小学生と保護者を対象に、当館の主催事業として実施した。

昨年度初めて実施したところ大変好評で、定員の倍以上の申し込みがあったことから、今年度は2回開催し、定員を合計で12組とした。

みそづくりの材料や工程について、講師が参加者に丁寧に説明をしながら作業を進めた。塩の計量、米こうじと塩を混ぜる作業、米こうじとゆでた大豆を混ぜる作業、ミンチ状にしたみそを容器に詰める作業を受講生が体験した。

昼食に、みそ汁とおにぎりを参加者の皆さんと作り、みそづくりを終えた後に皆で実食した。講師手作りの梅干しもあり、大変おいしいと好評だった。

参加者親子はみそづくりを楽しんでおり、「食育として非常に良い」という声もあったため、今後も継続して実施していきたい。

今後の改善点としては、大豆を煮ている間の待ち時間が40～50分あるため、その時間にみそに関するさらに詳しい話や、弥富地区をアピールできるようなことを出来たら良いと考える。

2. 青少年教育事業

佐倉っ子塾 弥富剣道教室

①開設趣旨 弥富地区に伝わる千葉県指定無形文化財「武術 立身流」の次代継承と剣道の稽古を通して、児童の心身の鍛錬と健全育成及び異年齢交流を図るとともに郷土愛を育む。

② 募集対象 小学生 20人

③ 期間・回数 令和6年5月～令和7年2月 全38回

④学習内容 剣道の技術習得と立身流の基礎の学習

⑤指導者 檜村 典久、田中 眞次、山本 幹夫、加賀谷 順、岡村 幸司朗、岡村 真理子

⑥講座を終えて

千葉県指定無形文化財「武術 立身流」の技と精神を学ぶとともに、剣道の稽古に励み、さらに級位審査や剣道大会、他剣道教室との合同稽古、夏合宿を経て、受講生たちの心と体を鍛えることができた。

夏合宿は、7月27日（土）・28日（日）に和田剣道教室と合同で草ぶえの丘体育館にて合宿を行い、互いに交流を深めた。合同稽古では、今年度は2回、和田剣道教室等の他教室と行い、受講生たちは他教室のお子さんたちと切磋琢磨しながら稽古に励んでいた。

また、当教室の受講生の1人が夏の剣道錬成大会で好成績を収め千葉県剣道連盟主催の「地区連盟対抗剣道優勝大会」に出場した。また、その他の剣道大会においても準優勝などの好成績を収めている。また、6月の錬成大会では、当教室の受講生2人が低学年の部でそれぞれ優勝と準優勝となり、さらに、文化の日に開催された市制70周年を記念した剣道大会では、低学年の部で1人が優勝し高学年の部で1人が準優勝となるなど、日頃の修練の成果を披露することができた。

さらに、立身流を学んでいる受講生たちが佐倉市で開催された立身流抜初演武大会に参加し、大勢の観客の前で見事な演武を披露した。

なんでも体験弥富塾

①開設趣旨 様々な体験を通じて子どもたちの創造性や協調性、豊かな心を育む。

②募集対象 弥富小学校児童 15～20人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	7月30日（火） 10:00～12:00	勾玉づくり	千葉県教育委員会 文化財課四街道分 室職員
2	8月22日（木） 9:30～12:00	夏のやとみ料理教室	佐倉市食生活改善 推進員
3	1月11日（土） 9:30～12:00	おもちゃで成木をつくろう	佐倉市食生活改善 推進員 錦織 好子
4	1月19日（日） 9:30～12:00	冬のやとみ料理教室	佐倉市食生活改善 推進員

④講座を終えて

勾玉づくりでは、参加者一人ひとりが工作に集中し、きれいな勾玉を作ることができた。料理教室は2回とも講師を地元の方々にお願いし、参加者もリラックスして楽しんでお菓子やお食事を作っていた。成木づくりは翌1月14日（火）のどんど焼きに間に合わせる形で実施し、紅白の餅を椿の木に付けて成木作りを体験し、最後にお雑煮ときなこ餅を会食した。

全体的に、体験や伝統行事などのプログラムを通じ、お子さんたちの豊かな心を育む機会を提供することができた。また、みんなで作業が必要な講座を3回（料理教室、成木づくり）実施し、お子さんたちの「協力し合って物事を成す力」も育てることができた。

星空観察会

①開設趣旨 弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで天体・科学への興味を育む。

②募集対象 市内の小学生と保護者 10組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	9月 7日（土） 18：00～20：00	星空観察会	染井野星の会 金田 興一

④講座を終えて

講師によるレーザーポインターでの星座や天体の解説、望遠鏡による星座や天体の観察が行われた。

今回は日没間もない時刻（午後6時頃）から開始したため、開始直後は星座が見えず、そのような中でも見える月と金星の観察から開始した。当日は月の欠けて暗くなっている部分が地球にてらされてうっすらと見える現象「地球照」がみられるということで、辺りが暗くなるにつれ、望遠鏡で地球照がうっすらと観察できた。だんだん暗くなるにつれて夏の大三角形や白鳥座の十字などの星々や土星も観察できるようになった。

課題として、講師から「最近、夜の照明が強くて星空観察が難しくなっている」旨のお話もあったので、従来の形での星空観察の難しさを感じている。

3. 成人教育事業

ちばアカデミア講座@弥富公民館

①開設趣旨 さわやかちば県民プラザ主催のちばアカデミア講座の会場からインターネット回線を結んで、弥富公民館をサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行う。

②募集対象 市内の成人 各30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	6月15日（土） 14：00～16：00	ゼロからわかる天気と気象 ～頻発する気象災害に立ち向かう 気象庁のチャレンジングな取組～	気象大学校 講師 梶原 靖司
2	8月24日（土） 14：00～16：00	渋沢栄一から学ぶ ～激動する社会の生き方～	渋沢史料館 館長 桑原 功一

④ 講座を終えて

地元の受講生が柏市にある講座の会場に直接出向かなくても、現在の最先端技術や現代課題について学ぶ機会を提供することができた。しかし、第1回目は、発信元から何度も音声が届かない等のアクシデントがあった。第2回目は、その点は改善されていた。

アンケート結果では、第1回は通信障害のため不評だったが、第2回は、おおむね好評だった。

なお、今回から、サテライト会場からも音声を使用した講師への質問ができるようになった。

佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」 脳を活性化！大人の塗り絵講座

①開設趣旨 「塗り絵」は脳の活性化・集中力アップ・認知症予・ストレス解消のリラックス効果等の効果があるといわれている。大人気の「大人の塗り絵」を発行している河出書房新社からの講師により、初心者も上手に仕上げられる塗り絵のコツや楽しみ方を紹介する。

②募集対象 市内の成人 各30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	6月29日（土） 14：00～16：00	花を塗ろう（バラの花）	サクラプレパス認定 大人の塗り絵講師 藤岡 敬三
2	7月13日（土） 14：00～16：00	動物を塗ろう（子猫）	

⑤ 講座を終えて

脳の活性化等を目的にしているので、当然であるが、ただの塗り絵ではない。線画だけの絵を立体感のある絵に仕上げるためには、「こするように塗る」「力を入れても色を濃くできない」「色を濃くするためには青色などを重ねることが有効」「白色にしたい所はあえて塗らず、周りの色を濃くして明るい所を浮かび上がらせる」等の複雑なテクニックが必要であり、参加者もその難しさに苦労しているようであったが、最後まで仕上げた。

講師は、2時間という限られた時間の中、熱心に上記の塗り方のコツを参加者に教えていた。講座後には、講師の作品の展示があり、参加者は非常に興味深く眺めていた。難易度の高い塗り絵であったが、参加者からは楽しかったという声が多く、おおむね好評であった。

くらしの講座「布ぞうりづくり」

①開設趣旨 布ぞうりづくりを通じてコミュニティ活動の推進と地域人材の活用・育成を図る。

②募集対象 市内の成人 各5人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	2月20日（木） 10:00～14:30	布ぞうりづくりの技法を学ぶ。	三須 幸子
2	2月27日（木） 10:00～15:30		

④講座を終えて

事前準備として、参加者に古布を裂いて折ってきてもらい、開始からすぐ編み始めることができるようにした。

第1回目は、椅子に座って布づくりができる会場で行ったが、参加者は片足を完成させるのが精一杯であった。

第2回目は、その反省を踏まえ、皆が畳の上に座って作業ができる和室で行い、参加者は全員一足分を作ることができた。

くらしの講座「太巻き寿司づくり」

①開設趣旨 千葉の郷土料理を代表する「太巻き寿司（まつりずし）」は、古くから冠婚葬祭や集まりの時のごちそうとして受け継がれている。市民に、「太巻き寿司」作りを通して、郷土の風習に理解と関心を深めていただく。

②募集対象 市内の成人 10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月17日（火） 9:00～13:00	太巻き寿司（まつりずし）づくりの技法を学ぶ。	三須 幸子

④講座を終えて

以前から同様の講座を当館で行っていたが、コロナ禍により中断しており、6年ぶりに開催となった。定員10人のところ、約30人の応募があった。

前日までの準備として、太巻き寿司づくりに使う用具の確認、食材の算出と買い出しなどを行った。

当日の講座は、講師の丁寧で和やかな指導により、和気あいあいとした雰囲気が進んだ。参加者は、日常的に料理をしているためか、太巻き寿司の材料の1つである卵焼きを上手に作っていた。食材を決まった箇所に配置し巻いて寿司を作るときも、上手に巻いていた。全体的に参加者の皆さんは、今回の講座を非常に楽しみながら、千葉の郷土料理「太巻き

寿司（まつりずし）」を学んだ。

来年度は、応募者の多さと楽しい講座内容を考慮して2回開催を検討する。

佐倉学入門講座 歴史講座「弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編」

①開設趣旨 地域の歴史について学ぶ講座等を開催し、郷土への愛着と関心を高める。

②募集対象 市内の成人 30人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	3月 9日（日） 10:00～12:00	岩富城・原氏・北条氏勝等を中心とした弥富地区の中世～近世の歴史	佐倉市史編さん委員会 副委員長 外山 信司

④講座を終えて

講師は、長年、中世の千葉氏について研究しており、また、佐倉市及び周辺地域の歴史等への造詣が深く、佐倉市文化財審議会委員も務めている。

講義は、中世～近世の弥富地区の歴史（白井氏－弥富原氏－北条氏勝とその息子など）についての解説で、講師の話や情報量多く密度の濃い内容の配布資料により、参加者からは好評であった。

参加者からのアンケートでは、「地元の歴史に触れることができた」「岩富地区の歴史を学ぶきっかけが作れた」「多くの資料を使って説明されて、非常に有意義であった」など、好評であった。

佐倉学入門講座「弥富自然散策観察会」

①開設趣旨 弥富地区の豊かな自然・植生・野草を散策・観察し、ふるさとへの関心を高め、現地の散策・観察会を通して、郷土を学ぶ機会とする。

②募集対象 市内の成人 各10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	10月10日（木） 9:00～11:00	佐倉市飯塚の自然散策	佐倉里山支援2 8・自然観察指導員 井上 隆夫
2	3月18日（火） 9:00～11:30	佐倉市坂戸の自然散策	

④講座を終えて

第1回目は、秋の植物を観察するとともに、地元飯塚区にも協力してもらい、飯塚地区の寺社や古墳群を見学した。自然豊かに生育している、住宅街ではあまり見られない野草や木の様子に、どの方も興味を持って見学し、満足していた。飯塚地区は太古から人々が住んでいた土地でもある。室町時代に建立された寺院（中には入らず）、多くの絵馬が奉納されている神社、古墳群にも足を運び、過去の時代に生きた人々に思いをはせるよい機会となった。しかし、当日は天候がすぐれず、途中で雨が降ったために、神社を出た時点で元来た道を引き返して終了した。

第2回目は、D I C川村記念美術館の庭園を中心に坂戸地区を散策した。D I C川村記念美術館に向かうまでは初春の野草を見学し、同館の自然散策路ではカタクリの群生を見学してから自由見学とした。参加者は、地域の草花や木に興味を持って見学し、満足した様子であった。なお、D I C川村記念美術館は3月末日をもって閉館するため、庭園内は多くの人で賑わっていた。

本散策会は、弥富地区の自然や歴史等への理解を深めるよい機会となった。

佐倉学体験講座「クラフトバンドで塩古ざるづくり」

① 開設趣旨

弥富周辺地域（—塩古郷）に昔から伝わるざる作りを次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用・育成を図る。

② 募集対象 市内の成人 5人

③ プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	1月24日（金） 10：00～16：00	クラフトバンドで塩古ざるを作る。	三本 信彰

④ 講座を終えて

本来の塩古ざるは、篠竹という細い竹を材料に作られたもので、軽くて丈夫で水切りの良いざるであるが、本講座ではより使いやすいクラフトバンドで塩古ざるを作っていた。

編んでざるを作っていくことに加え、一つ一つの工程も手間がかかる。難易度はやや高めであり、昨年と同じ講座を行ったが、完成できなかった方がいた。

しかし、今回は、講師に助手が付き、また、参加者は手芸に慣れていて、全員が時間内にクラフトバンドの塩古ざるを完成することができた。

また、参加者から、「よくある失敗やコツがあれば先に教えていただきたかった」等の指摘もいただいたので、次回から採り入れる。

参加者は、この塩古ざるの技法を使ったざる作りを苦勞しながらも楽しんでおり、昔の地元弥富の方々の苦勞と技術に思いをはせていた。

4. 団体育成事業

(主な地域団体について記述)

ふるさと弥富を愛する会

ふるさと弥富を愛する会は、佐倉市市民協働の推進に関する条例第10条の規定に基づく市の認証を受け、平成20年9月12日に発足。弥富地区を活動区域として、主に次の活動を行っている。

1. 地域住民及び団体相互の連絡、交流、調整等を行う。
2. 自然環境保全事業として「ホテルの里づくり（ビオトープ整備）」等を実施する。
3. 伝統文化継承事業として「どんど焼き」を実施する。
4. 健康福祉増進事業として、グラウンドゴルフ大会を他の地域団体と協力して実施する。
5. 安全安心事業として、防災訓練・防災講演会等を実施する。
6. 広報事業として、広報紙の発行等を実施する。

弥富公民館では、防災訓練等各種事業への協力・支援のほか、団体との連絡調整等を行っている。

弥富地区青少年健全育成住民会議

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化し、それに伴い青少年に関する問題は複雑かつ深刻化している。そのため市民一人ひとりが課題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成された。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議、PTA連絡協議会、スポーツ推進委員連絡協議会等の構成団体からなり、事務局は佐倉市こども支援部こども政策課が行っている。

弥富地区青少年健全育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成、非行防止及び福祉を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみの活動を伸長させることを目的としている。

主な活動としては、防犯パトロール、地域行事の企画・運営のほか、世代間交流を目的としたグラウンドゴルフ大会を実施している。

弥富公民館では、各種事業に関する協力・支援を行っている。

グラウンドゴルフ大会

○ねらい 児童から高齢者まで幅広い世代が一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、異世代間の交流と地域住民の健康増進を図る。

○参加対象 主に弥富地区の住民

○実施日・回数 令和6年6月22日（土）、11月23日（土）

13：30～16：00 2回

○内容 弥富小学校グラウンドにてグラウンドゴルフを行った。

地域防災講座

○ねらい 地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。

○参加対象 弥富地区の住民

○実施日・回数 令和6年11月10日（日） 11：00～14：30 1回

○内容 防災に関する講演「東日本大震災や能登半島地震から学ぶ」、非常食と家庭でできる防災食（パッキング）の試食会、防災訓練（応急手当法、マンホールトイレ組立て、防災倉庫見学）

5. 広報活動事業

公民館だより

- ねらい 公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
- 発行回数 年3回（6月号・10月号・1月号）
- 発行部数 700部／回
- 配布方法 弥富地区の各区長を通じて全戸配布、公民館に配架

6. 図書事業

図書貸出

- ねらい 読書活動を支援していくとともに、個人学習や集団学習への資料提供を行い、学びの深化を図る。また、地区関連資料や佐倉市関連資料のコーナーを設け、貸し出すことにより、地域への理解を深めるための支援を行う。